

株式会社ジャノメ 会社説明会

証券コード 6445

JANOME

2025年1月11日(土)
野村IR資産運用フェア

目次

1. ジャノメについて
2. 事業紹介
3. 業績について
4. ジャノメの現状と今後

目次

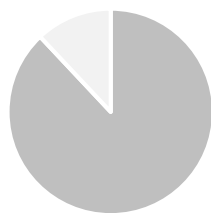
1. ジャノメについて
2. 事業紹介
3. 業績について
4. ジャノメの現状と今後

創業



1921年

家庭用ミシンの販売比率



海外 **88%**

家庭用ミシンシェア



国内 **NO.1**
海外 **NO.3**

卓上ロボットシェア



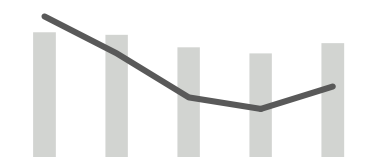
国内 **トップクラス**

生産・販売拠点



世界に **27** 拠点

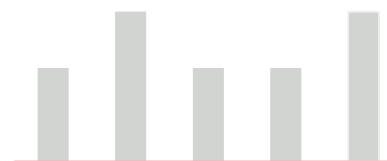
売上高・営業利益見込み*



売上高 **400** 億円
営業利益 **25** 億円

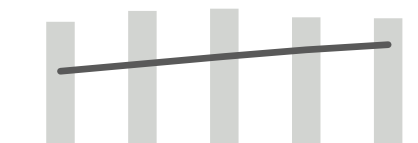
*2025年3月期計画値

1株当たりの配当金



2025年3月期通期配当予定額
40 円

安定した財務体質

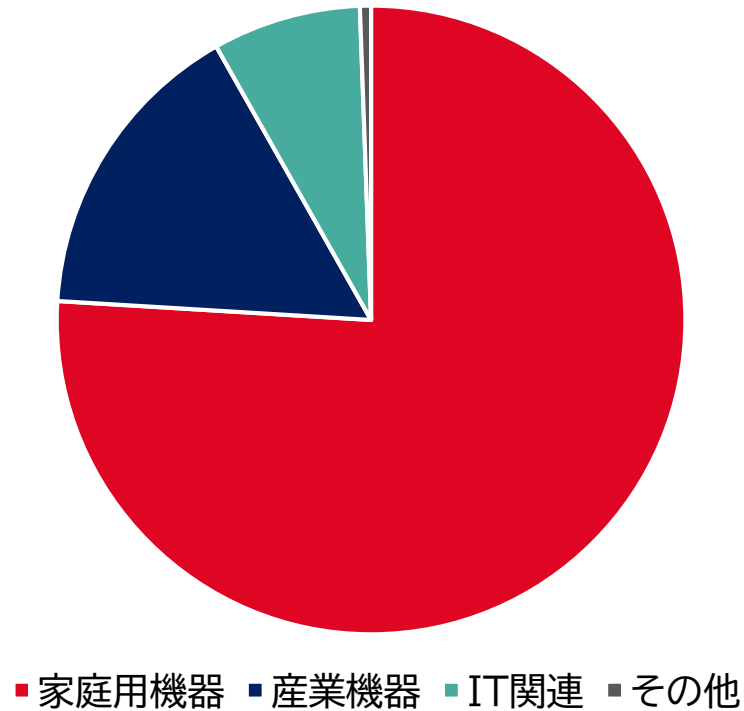


自己資本比率
67%

目次

1. ジャノメについて
- 2. 事業紹介**
3. 業績について
4. ジャノメの現状と今後

2024年3月期事業セグメント別売上構成



(単位:百万円)	売上高	構成比
 家庭用機器事業	27,706	76.0%
 産業機器事業	5,778	15.8%
 IT関連事業	2,782	7.6%
 その他	208	0.6%
合計	36,476	100.0%



家庭用機器事業

JANOME



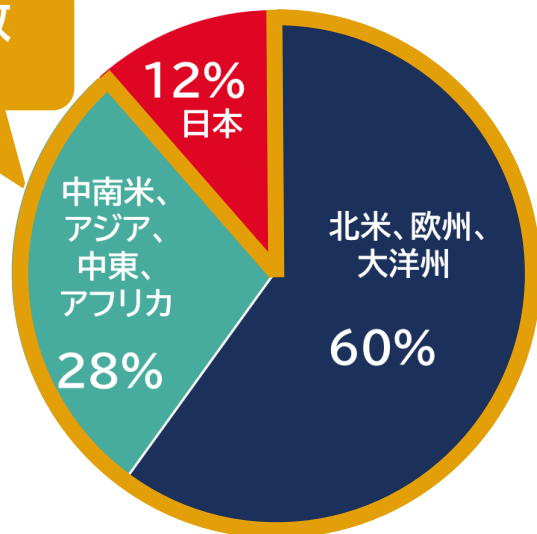
刺しゅうマシン



軽合金マシン
(インドUSHA社モデル)

地域別販売台数比率

海外販売台数
88%



- ▶ 業界シェアトップクラス
- ▶ 海外向け販売多数
- ▶ 世界の拠点ごとにエリアマーケティング
- ▶ 学校向け販売国内トップシェア
- ▶ 展示会、講習会専門の部署
- ▶ 当社運営のパイロットショップ「Bobinage」



コスプレイベント



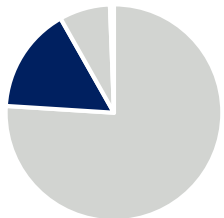
アップサイクル



キルト作品

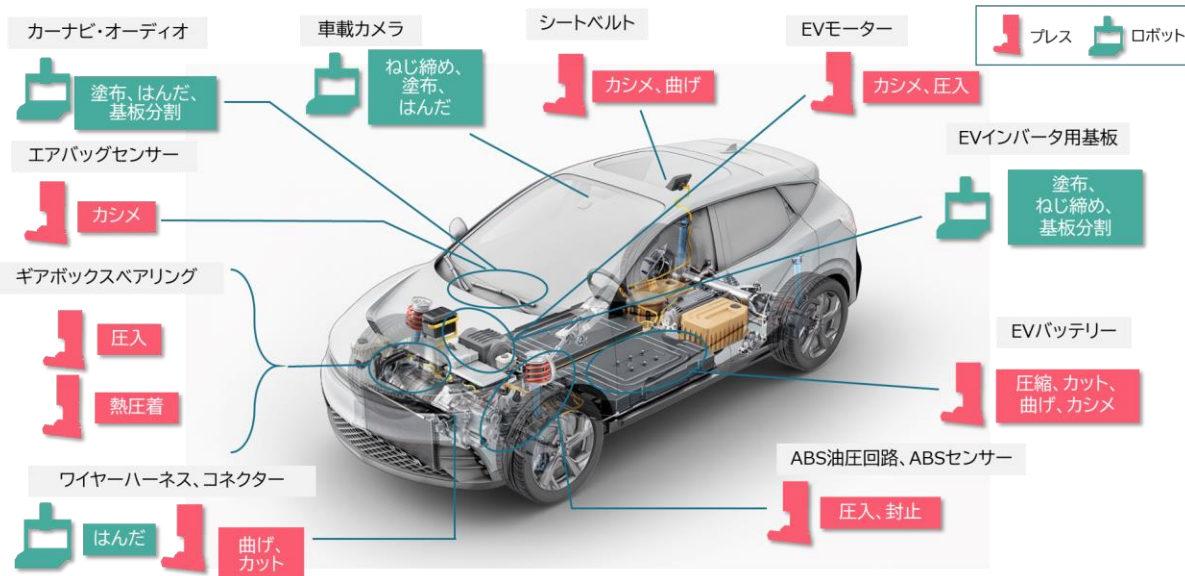


キルトイベント



産業機器事業

JANOME



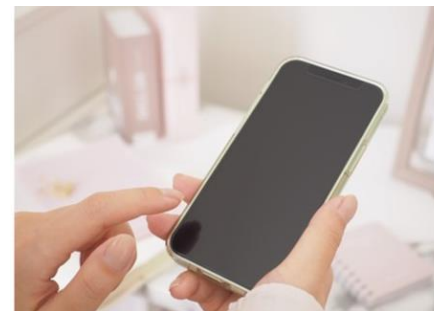
- ▶ ミシンの技術を応用
- ▶ 卓上ロボットシェア業界トップクラス
- ▶ サーボプレスのパイオニア
- ▶ 世界各国にサービス・販売拠点
- ▶ 環境負荷低減製品
- ▶ ユーザーフレンドリー



自動車



医療機器



スマートフォン



家電



食品



化粧品

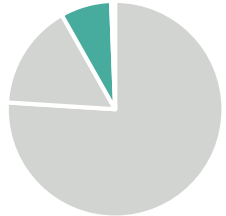


オートバイ



宇宙・航空機

(※画像は実際の製品ではなくイメージです)



IT関連事業

JANOME



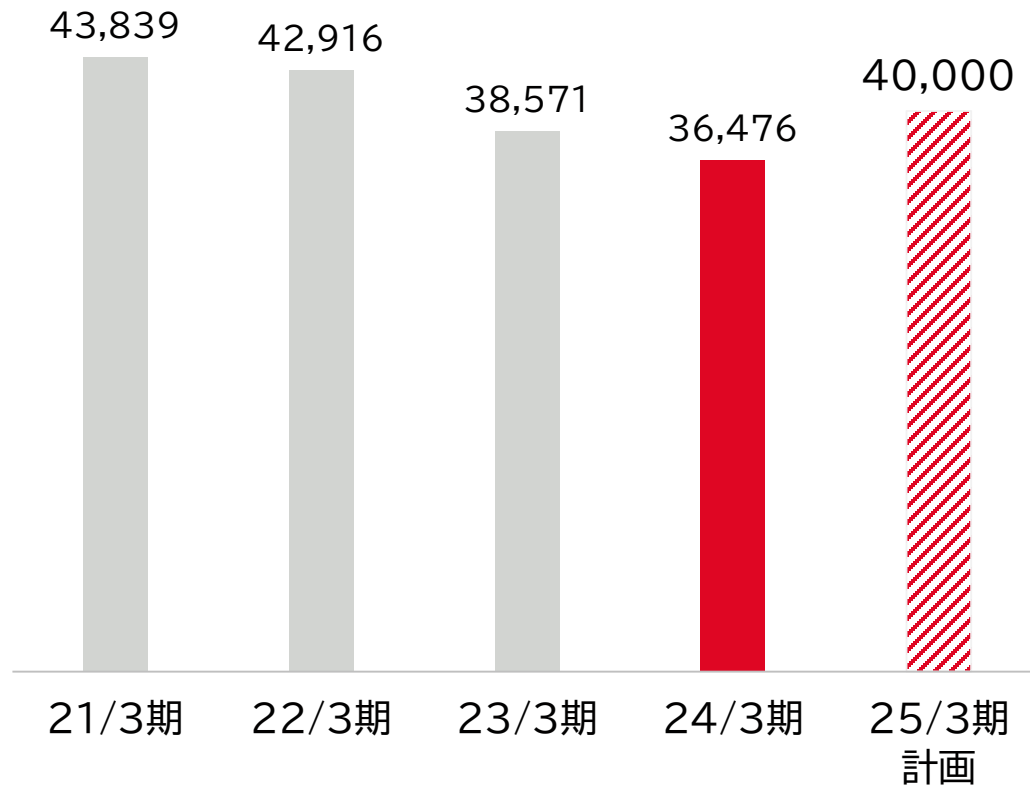
- ▶ ソフトウェア開発・情報処理サービス、システム運用管理の受託など
- ▶ システムの設計から運用、保守、改善まで一貫したサービス
- ▶ DX化推進により需要が拡大
- ▶ 生成AIを活用した製品開発

目次

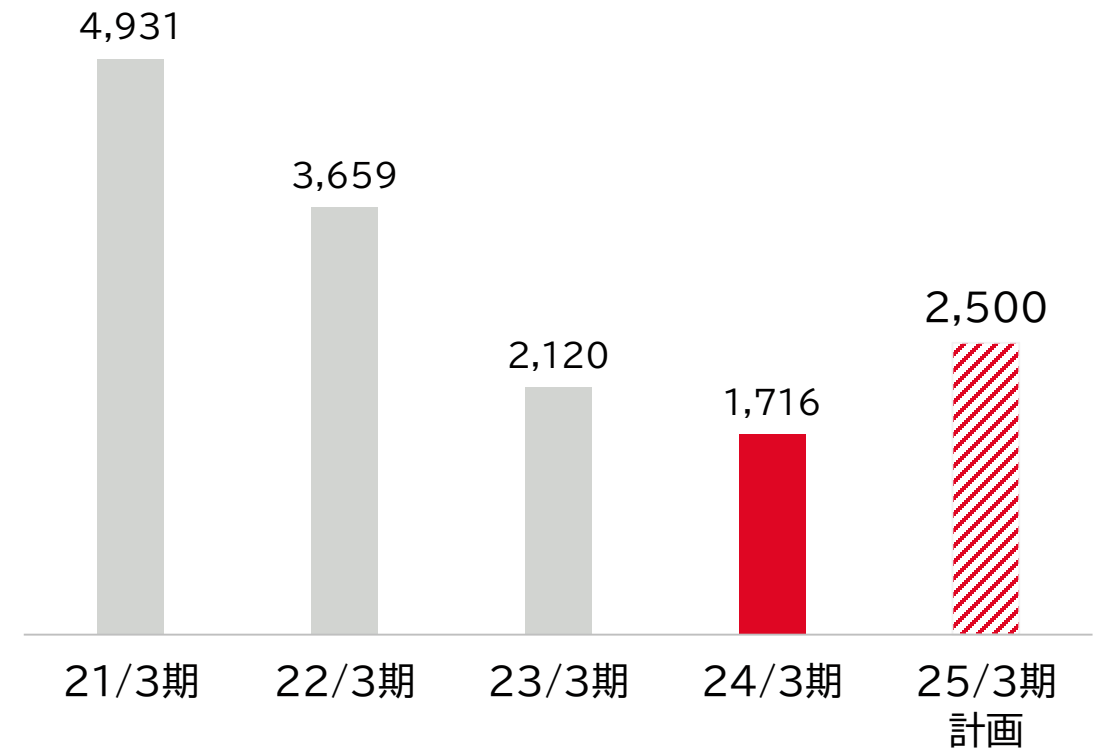
1. ジャノメについて
2. 事業紹介
- 3. 業績について**
4. ジャノメの現在と今後

単位:百万円

売上高



営業利益



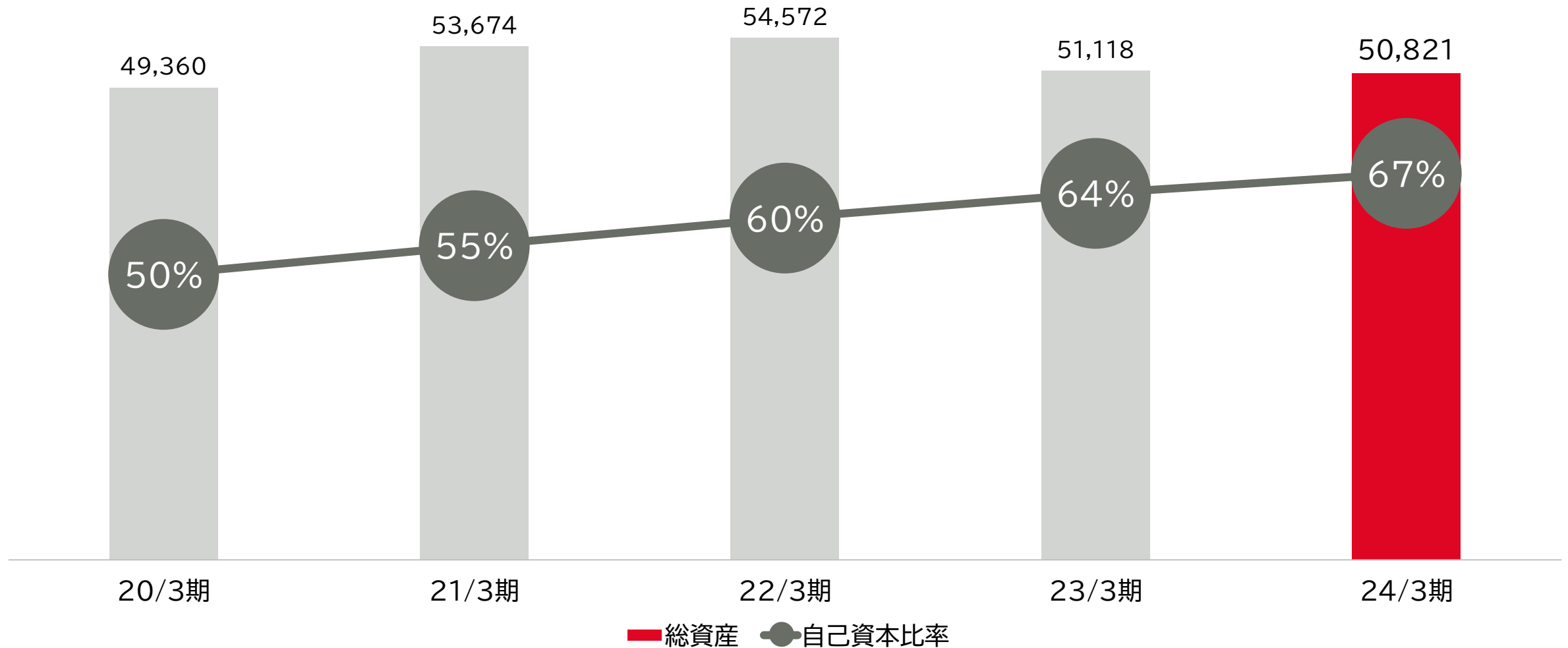
業績について—第2四半期 連結業績—

JANOME

(百万円)	24/3期 2Q	25/3期 2Q	増減	(増減率)
売上高	17,542	17,981	438	(+2.5%)
売上総利益	6,467	7,341	873	(+13.5%)
売上総利益率	36.9%	40.8%	4.0P増	—
営業利益	279	910	630	(+225.5%)
営業利益率	1.6%	5.1%	3.5P増	—
経常利益	392	745	352	(+90.0%)
親会社株主に帰属する 中間純利益	31	776	745	(—)
為替レート(対USD)	140.99円	152.61円	11.62円	(+8.2%)

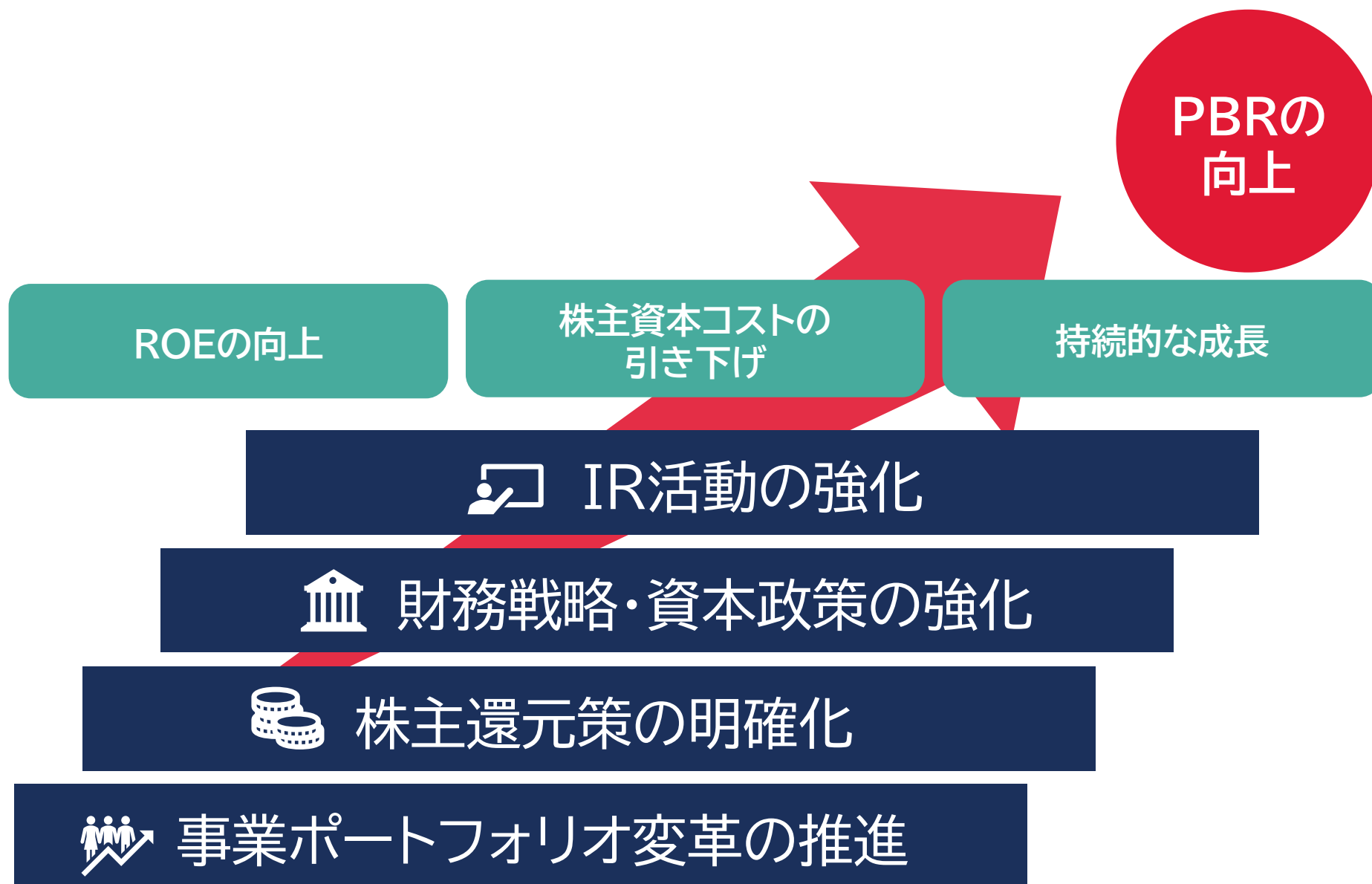
健全な安定した財務基盤

単位:百万円



目次

1. ジャノメについて
2. 事業紹介
3. 業績について
- 4. ジャノメの現状と今後**



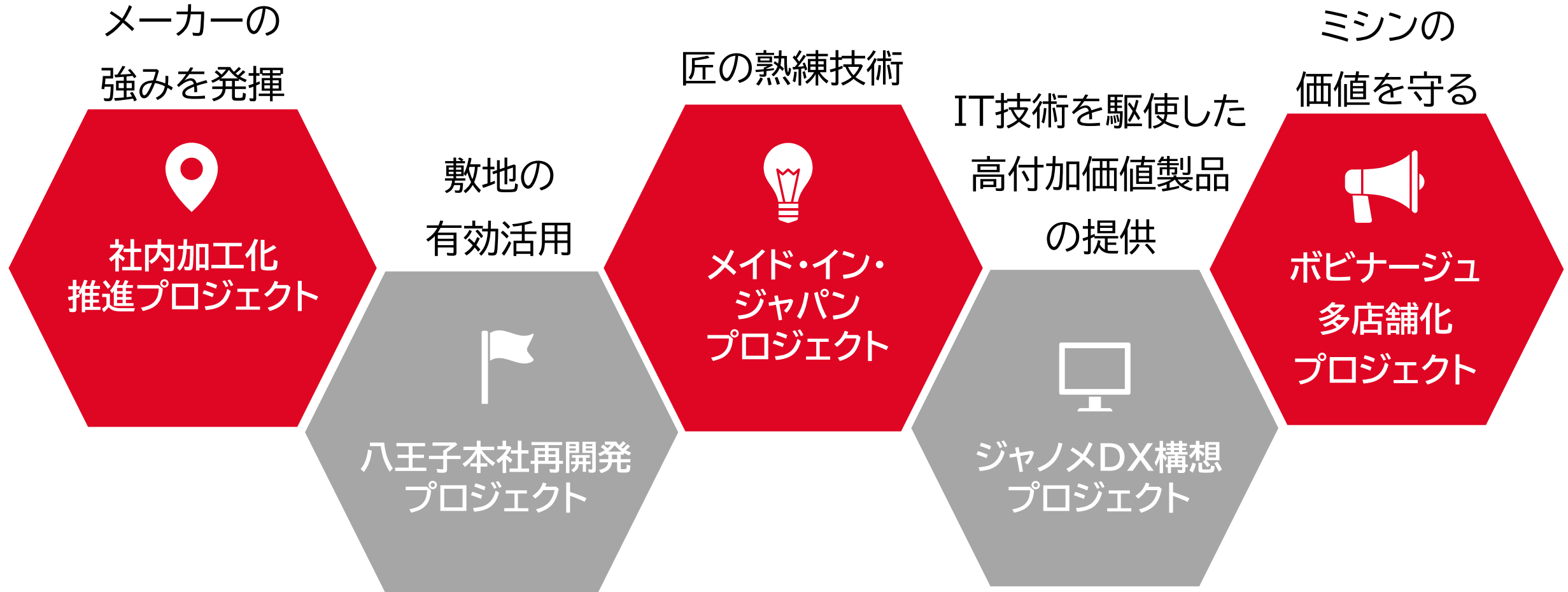
持続可能な成長に向けてサステナブルな経営を推進する



サステナブルな
製品供給の推進

サプライチェーン強化

重要市場への
積極的な進出



社内加工化推進プロジェクト
メーカーの強みを活かす
原価低減、納期短縮、柔軟な生産

八王子本社再開発プロジェクト

八王子本社の敷地を有効活用

新棟建築に向けて土壌調査済み



DX推進プロジェクト
グループ内のDX施策を水平展開
組み込みソフトウェア内製化→ノウハウ蓄積、外販へ



事業ポートフォリオ変革の推進

- ミシンユーザー創出による市場拡大
- アライアンス/M&A
- 事業基盤の拡大
- 高品質・高収益への体質強化
- 「JANOME」ブランドの強化

「JANOME」ブランド強化



メイド・イン・ジャパン・プロジェクト

国家資格「1級縫製機械整備技能士」保持者が組立

東京工場生産 高機能・高品質モデルを国内向けに販売開始



HORIZON

Memory Craft 9480 QC
PROFESSIONAL



ミシンユーザーの創出による市場の拡大



Bobinage(ボビナージュ)多店舗化プロジェクト

「手づくりを遊ぶ、ミシンを楽しむ」がコンセプト
現在は国内に3店舗、海外に1店舗展開



janome_sewing

フォロー

メッセージ

投稿1508件

フォロワー6.1万人

フォロー中16人

JANOME

ジャノメ公式

商品・サービス

#ミシンはジャノメ

1921年創業のジャノメから、

"ミシンがもっと使いたくなる"ソーイングのちょっとしたコツや押
ミシンのお役立ち情報+手づくりの楽しさをお届けいたします。

🌐 www7.janome.co.jp + 2

デザイン性重視のミシン・SNSマーケティング

顧客のニーズに合わせてミシンを身近に感じてもらう



サーキュラーアタッチメントで作る
ミニ巾着の作り方



スタッフ一同
お待ちしております😊

重要市場での取り組み(例:インド)



置き換えを
推進

(※画像はイメージです)





株主還元策の明確化

- 安定、継続した配当を目指す
- 累進配当を意識した株主還元策

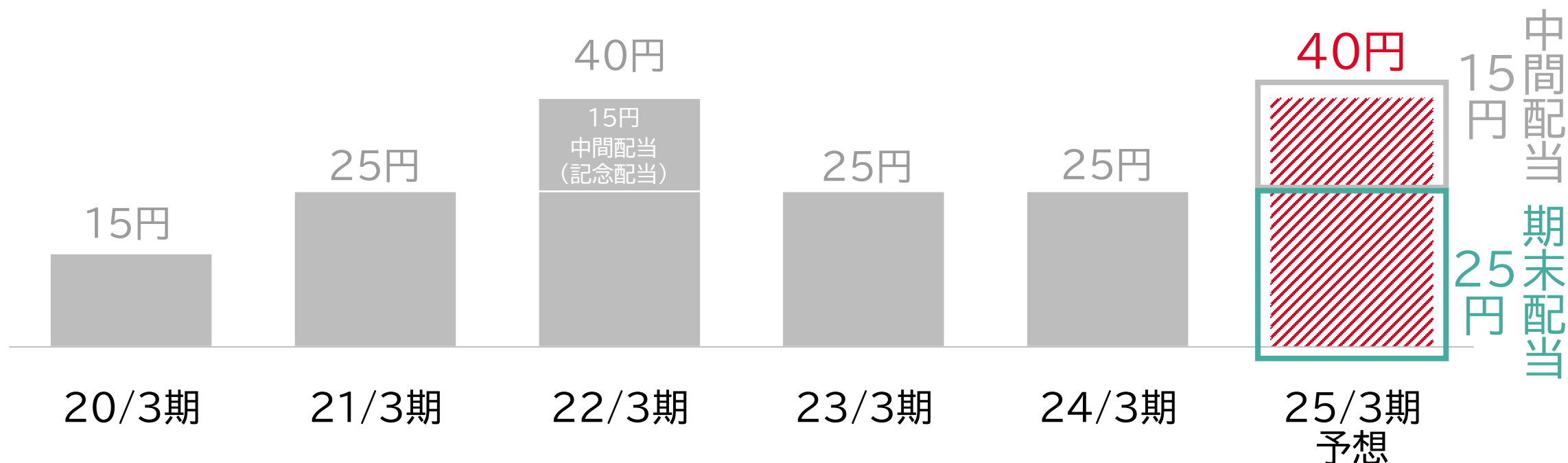


株主還元方針

中・長期的には総還元性向30%を目安に、安定・継続した配当を目指す。

事業環境等を勘案した上で自己株式の取得についても検討を行っていく。

1株あたりの年間配当額25円を最低目標とし、配当額の増加を確実に継続していくことで、利益還元に努めていく。

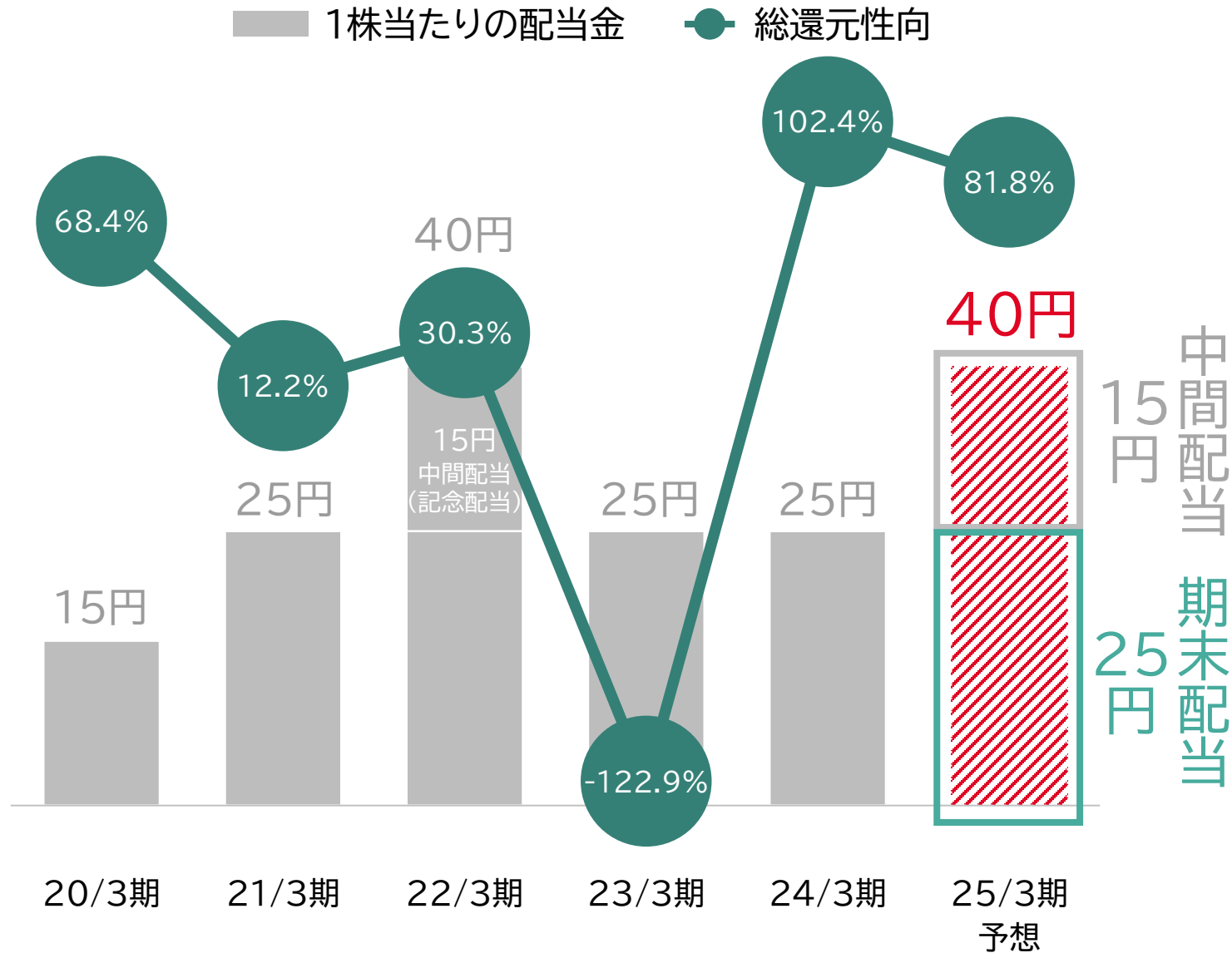


■ 1株当たりの配当金



財務戦略・資本政策の強化

- 資産の効率化
- 政策保有株式の縮減
- 自己株式の活用・取得
- 人的資本の強化



自己株取得

目的:

株主還元の充実

および資本効率の向上

25/3期 462,300株
(総額約5億円)

24/3期 996,300株
(総額約7億円)



IR活動の強化

- 株主、投資家の皆様へ積極的な情報発信
- サステナブル経営の発信強化



代表取締役社長 齊藤 真

創業100周年を機に企業価値向上を目指すための経営人
企業価値向上に向けた第1ステップとして
中長期的な「Reborn 2024」を策定

を販売して営業利益4億円の過去最高益を達成しました。コロナ禍で売上全体は、日本初の国産紙シメンカーとして創業以来「製紙一体」の体制を維持し続けてきたことが大きな強みとなったと感じています。

業績向上より財務状況も大幅に改善してきたことから2021年10月の経業100周年を機に2022年10月を起算点と新たな成長期に向けて企業価値向上を目指すための経営と投資の中期計画（2022年10月にはビジョン策定に向けた社内スラッシュ（議論の期間）と位置づけられる）の中長期経営計画（Fleiborn 2026）を公表しました。Fleiborn 2026では、各事業において事業セグメント別戦略に取り組みるとともに組織横断による7つのプロジェクトを推進し、全社一丸として計画達成に向けた取り組みをしています。



最終年度は数値目標を修正するも
売上・利益とも計画値達成を見込め

中計2年目となる2024年3月期については、ウクライナ情勢の長期化、中国の景気減速など
の影響を受け計画を大幅に下取り減収減益
化の結果となりました。経営者として、これら
で満足できるものではありません。一方、事業
視点で成長の種を仕込むことができ、個別
の、大きな流れとしては中計が自衛す持
けたマイルストーンへと着実に近づいてい
ていきます。

事業（プリント）印刷の推移について
 ※家庭用機器事業では2023年3月末から
 から撤退し、2024年3月期上期にはすでに
 在庫と、学校用ミシン販売を主とする
 新たな販売体制を本格的に立ち上げ、
 新機軸に想定以上の時間を要したことが
 期待通りに数字を伸ばすことができず
 その成果が早期に顕在化してきている
 も、海外市場では、重要市場でも
 が継続している他、世界的な地政
 欧州をはじめ幅広い地域で消費
 1)販売状況が様々です。

産業機動事業では、製品の改善
や利益率改善、ネットワーク等
ながら中国の成長減速を受け
の制約を受け危機が続いて
「IT関連事業ではDXの進捗」
案件はよく安定した受け
営業利益は過去最高を挙げ
2025年3月期は、1R
3年間の縮小まであり
けています。ロシア・ウ
kraineの遅れ、物価急
く変わることを念頭
月、営業利益は25割
年5月期正）売上、利
取り縮小しています。
すでに期中間経
済確かなことはおぼ
れられ自律的に



て情報発信

logn

JANOME

株式会社ジャノメ (6445)

東証プライム・機械

#ロボット #プリンター・複合機 #スマートフォン

<https://www.janome.co.jp>

✓ フォ

掲載企業を探す

提供：株式会社ジャノメ 2024年3月期決算説明

▶ オリジナルIRセミナー

33



次期中期経営計画 策定中

- ▶ 家庭用ミシンシェア国内No.1、海外No.3、卓上ロボットシェア国内トップクラス。
- ▶ 海外販売多数、世界中に拠点があるグローバル企業。
- ▶ 時代の変化に合わせて様々な製品開発や取り組みを実施。
- ▶ 財務面は自己資本比率が高く、安定している。
- ▶ 株主還元を強化。25年3月期は配当予想額1株当たり40円、462,300株(総額約5億円)の自己株式取得。

ご清聴ありがとうございました

JANOME



株式会社ジャノメ

東京都八王子市狭間町1463

<https://www.janome.co.jp/>

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。